

令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-01			
施設名	三河島保育園					
所在地	荒川三丁目54番1号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和57年	185,555	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	昭和57年11月15日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和57年11月15日	職員数	24	0		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階			
面積	敷地面積	1059.00m ² m ²				
	延床面積	847.09m ² m ²				
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	122	120	121	123	121
	実施定員数(人)(4月1日現在)	124	124	124	124	124
に指定等 管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

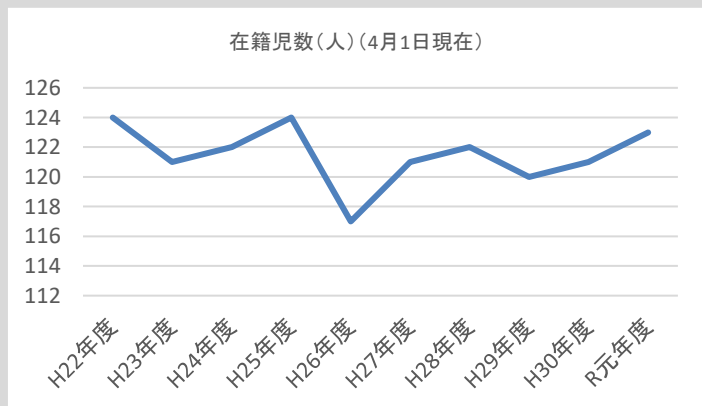
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	行政費用	給与関係費	138,714	158,988	20,274	行政収入	地方税等	0	0
	物件費	57,868	46,824	▲ 11,044		国庫支出金	0	0	
	維持補修費	799	521	▲ 278		都支出金	545	0	
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	
	補助費等	32	33	1		使用料及び手数料	26,611	17,732	
	減価償却費	5,010	5,227	217		その他	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	65	0	▲ 65		行政収入合計(a)	27,156	17,732	
	賞与・退職給与引当金繰入額	7,687	14,823	7,136		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 183,019	▲ 208,684	
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 774	▲ 728	
	行政費用合計(b)	210,175	226,416	16,241		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 183,793	▲ 209,412	
	特別費用(g)	1,243	692	▲ 551		特別収入(f)	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 1,243	▲ 692	551		当期収支差額(e)+(h)	▲ 185,036	▲ 210,104	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	流動資産	収入未済	15,865	0	▲ 15,865	流動負債	12,280	13,758	1,478
		不納欠損引当金	▲ 65	0	65		還付未済金	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	4,593	4,639
	有形固定資産	5,196	186	▲ 5,010		賞与引当金	7,687	9,119	
		土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
		建物	185,555	185,555	0	固定負債	166,644	177,052	10,408
		建物減価償却累計額	▲ 180,359	▲ 185,369	▲ 5,010		特別区債	69,357	64,717
		工作物等	2,080	2,080	0		退職給与引当金	97,287	112,335
		工作物等減価償却累計額	▲ 2,080	▲ 2,080	0		その他の固定負債	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	178,924	190,810	11,886		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 156,628	▲ 189,541	▲ 32,913		
その他の固定資産	1,300	1,083	▲ 217	正味財産の部合計	▲ 156,628	▲ 189,541	▲ 32,913		
資産の部合計	22,296	1,269	▲ 21,027	負債及び正味財産の部合計	22,296	1,269	▲ 21,027		

備考 行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	92	95	97	99.9	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	43	43	43	43.1	
	1㎡当たりコスト(円)	276,254	281,045	248,114	267,287	
	人にかかるコストの割合(%)	71	74.0	70	76.8	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,918,132	1,983,917	1,736,983	1,840,780	
	受益者負担比率(%)	10	11	163	7.8	
備考	前年度と比較して、様々なコストが増加しているが、これは行政費用のうち、給与関係費や賞与・退職給与引当金繰入額の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は、平成25年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-02			
施設名	東尾久保育園					
所在地	東尾久二丁目28番3号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和39年	42,920	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	昭和39年5月27日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和39年5月27日	職員数	17	0		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階			
面積	敷地面積	752.09m ² m ²				
	延床面積	505.12m ² m ²				
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	から まで		
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする1歳児以降の幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	96	92	90	95	93
実施定員数(人)(4月1日現在)	98	98	98	98	98	
に指定 等 管理 費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

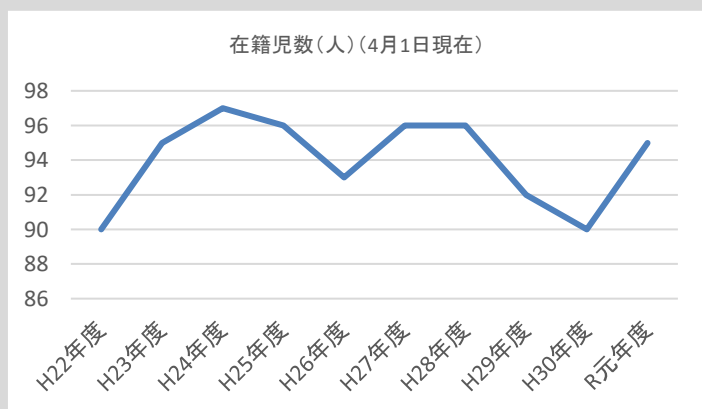
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	行政費用	給与関係費	97,174	102,336	5,162	地方税等	0	0
	物件費	49,043	42,636	▲ 6,407	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	2,362	449	▲ 1,913	都支出金	1,103	0	▲ 1,103
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	28	81	53	使用料及び手数料	17,851	12,386	▲ 5,465
	減価償却費	0	0	0	その他	10	0	▲ 10
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	18,964	12,386	▲ 6,578
	賞与・退職給与引当金繰入額	5,385	9,541	4,156	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 135,028	▲ 142,657	▲ 7,629
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	153,992	155,043	1,051	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 135,028	▲ 142,657	▲ 7,629
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	138	74	▲ 64
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	138	74	▲ 64	当期収支差額(e)+(h)	▲ 134,890	▲ 142,583	▲ 7,693
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済	1,089	600	▲ 489	流動負債	5,385	5,870
	不納欠損引当金	▲ 89	▲ 15	74	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	27,301	27,301	0	賞与引当金	5,385	5,870	485
	土地	27,301	27,301	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	42,920	42,920	0	固定負債	68,153	72,307	4,154
	建物減価償却累計額	▲ 42,920	▲ 42,920	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	555	555	0	退職給与引当金	68,153	72,307	4,154
	工作物等減価償却累計額	▲ 555	▲ 555	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	73,538	78,177	4,639
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 45,237	▲ 50,291	▲ 5,054
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 45,237	▲ 50,291	▲ 5,054
	資産の部合計	28,301	27,886	▲ 415	負債及び正味財産の部合計	28,301	27,886	▲ 415

備考 行政費用のうち約6割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	65	65	65	65.4	
	1㎡当たりコスト(円)	315,745	327,512	304,862	306,943	
	人にかかるコストの割合(%)	69	71	67	72.2	
	園児1人当たりの年間コスト(千円)	1,661,345	1,798,185	1,711,022	1,632,032	
	受益者負担比率(%)	11	10	0.0	8.0	
備考	前年度と比較して、園児1人当たりの年間コストが減少しているが、これは在籍児数の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<p>○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。</p> <p>○本園は、平成18年度に大規模改修工事、平成27年度に給排水設備改修工事を行っている。</p>					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-03		
施設名	東日暮里保育園				
所在地	東日暮里六丁目28番15号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和43年	31,052			
増改築①	平成13年	11,012			
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和43年1月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和43年1月23日		職員数	0	0
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上2階	
面積	敷地面積		1556.06m ² m ²		
	延床面積		843.64m ² m ²		
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	128	128	128	0	0
実施定員数 (人) (4月1日現在)	125	130	130	0	0	
に指定 等 管理 費						
備考	令和元年度廃園					

III 財務諸表

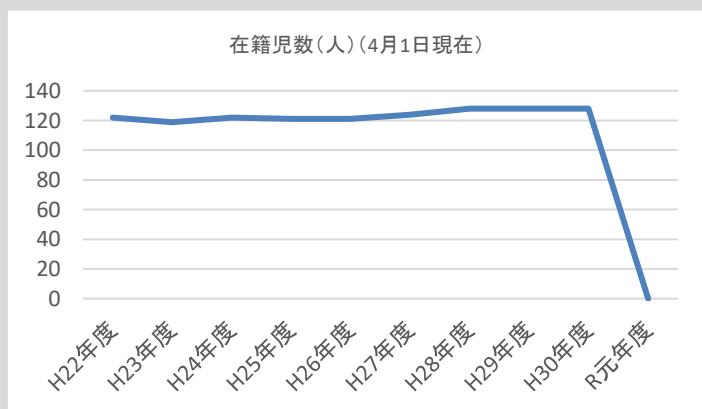
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	169,761	0	▲ 169,761	地方税等	0	0	0
物件費	58,376	984	▲ 57,392	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	393	412	19	都支出金	239	0	▲ 239	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	32	0	▲ 32	使用料及び手数料	30,449	38	▲ 30,411	
減価償却費	297	0	▲ 297	その他	10	0	▲ 10	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	18	18	行政収入合計(a)	30,698	38	▲ 30,660	
賞与・退職給与引当金繰入額	9,408	0	▲ 9,408	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 207,569	▲ 92,149	115,420	
その他行政費用	0	90,773	90,773	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	238,267	92,187	▲ 146,080	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 207,569	▲ 92,149	115,420	
特別費用(g)	0	5,660	5,660	特別収入(f)	45	0	▲ 45	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	45	▲ 5,660	▲ 5,705	当期収支差額(e)+(h)	▲ 207,524	▲ 97,809	109,715	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債			
収入未済	546	342	▲ 204	還付未済金	0	0	0	
不納欠損引当金	▲ 48	▲ 66	▲ 18	特別区債	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	9,408	0	▲ 9,408	
有形固定資産	387,239	381,579	▲ 5,660	その他の流動負債	0	0	0	
土地	381,579	381,579	0	固定負債	119,062	0	▲ 119,062	
建物	42,065	0	▲ 42,065	特別区債	0	0	0	
建物減価償却累計額	▲ 36,404	0	36,404	退職給与引当金	119,062	0	▲ 119,062	
工作物等	3,474	0	▲ 3,474	その他の固定負債	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	▲ 3,474	0	3,474	負債の部合計	128,470	0	▲ 128,470	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	259,267	381,855	122,588	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	259,267	381,855	122,588	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	387,737	381,855	▲ 5,882	
資産の部合計	387,737	381,855	▲ 5,882					
備考								

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	86	87	88	#DIV/0!	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	54	54	54	#DIV/0!	
	1㎡当たりコスト(円)	281,243	333,325	282,427	109,273	
	人にかかるコストの割合(%)	75	79	75	0.0	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,853,655	2,196,922	1,861,461	#DIV/0!	
	受益者負担比率(%)	11	10	0.0	0.0	
備考						

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現況維持 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 民間化 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	<p>○日暮里地域における公共施設の順次建替え・更新計画に基づき、西日暮里二丁目に移転・民設民営化した。</p>					
課題に対する現時点での考え						
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-04			
施設名	西尾久保育園					
所在地	西尾久五丁目3番17号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和44年	27,645	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	昭和44年3月3日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和44年3月3日		職員数	15	0	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上2階		
面積	敷地面積			721.42m ²	m ²	
	延床面積			510.01m ²	m ²	
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする1歳児以降の幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	71	71	70	69	69
	実施定員数(人)(4月1日現在)	72	72	72	72	72
に指定等 管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

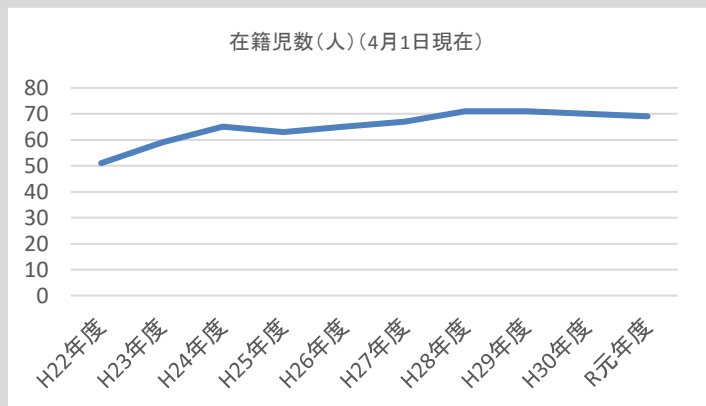
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	91,667	95,716	4,049	地方税等	0	0	0
物件費	39,804	39,318	▲ 486	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	264	926	662	都支出金	338	0	▲ 338	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	28	29	1	使用料及び手数料	11,328	7,781	▲ 3,547	
減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	24	0	▲ 24	行政収入合計(a)	11,666	7,781	▲ 3,885	
賞与・退職給与引当金繰入額	5,080	8,924	3,844	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 125,201	▲ 137,132	▲ 11,931	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	136,867	144,913	8,046	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 125,201	▲ 137,132	▲ 11,931	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	182	182	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	182	182	当期収支差額(e)+(h)	▲ 125,201	▲ 136,950	▲ 11,749	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産	946	571	▲ 375	流動負債	5,080	5,490	410
	不納欠損引当金	▲ 182	0	182	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
有形固定資産	32,736	32,736	0	賞与引当金	5,080	5,490	410	
土地	32,736	32,736	0	その他の流動負債	0	0	0	
建物	27,645	27,645	0	固定負債	64,290	67,629	3,339	
建物減価償却累計額	▲ 27,645	▲ 27,645	0	特別区債	0	0	0	
工作物等	0	0	0	退職給与引当金	64,290	67,629	3,339	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	69,370	73,119	3,749	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 35,870	▲ 39,812	▲ 3,942	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 35,870	▲ 39,812	▲ 3,942	
資産の部合計	33,500	33,307	▲ 193	負債及び正味財産の部合計	33,500	33,307	▲ 193	

備考 行政費用のうち約6割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	60.0	60.0	60.0	60.0	
	1㎡当たりコスト(円)	287,550	304,127	268,361	284,138	
	人にかかるコストの割合(%)	76	78	71	72.2	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	2,065,538	2,184,620	1,955,243	2,100,188	
	受益者負担比率(%)	8	8	0.0	5.4	
備考	前年度と比較して、様々なコストが増加しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や給与関係費等の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> その他(移転)					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画に基づき、令和2年7月に宮前公園内保育園へ移転した。					
課題に対する現時点での考え						
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-05			
施設名	第二南千住保育園					
所在地	南千住二丁目21番6号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和44年	41,907	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	昭和44年8月29日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和44年8月29日		職員数	29	0	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上2階		
面積	敷地面積		1577.73m ²	m ²		
	延床面積		886.34m ²	m ²		
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	132	130	128	122	124
	実施定員数(人)(4月1日現在)	133	133	133	133	130
に指定 に係る 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

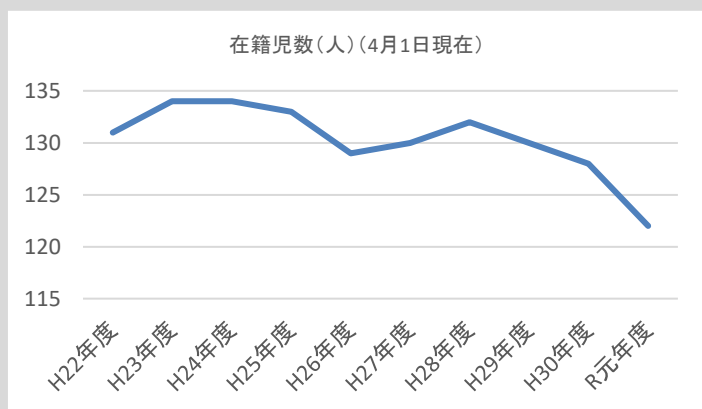
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	行政費用	給与関係費	154,714	166,951	12,237	地方税等	0	0
	物件費	57,850	45,157	▲ 12,693	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	411	1,810	1,399	都支出金	215	0	▲ 215
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	32	33	1	使用料及び手数料	31,348	22,615	▲ 8,733
	減価償却費	106	106	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	160	0	▲ 160	行政収入合計(a)	31,563	22,615	▲ 8,948
	賞与・退職給与引当金繰入額	8,574	15,565	6,991	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 190,284	▲ 207,392	▲ 17,108
	その他行政費用	0	385	385	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	221,847	230,007	8,160	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 190,284	▲ 207,392	▲ 17,108
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	125	125
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	125	125	当期収支差額(e)+(h)	▲ 190,284	▲ 207,267	▲ 16,983
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済	788	653	▲ 135	流動負債	8,574	9,576
	不納欠損引当金	▲ 194	▲ 69	125	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	417,167	417,060	▲ 107	賞与引当金	8,574	9,576	1,002
	土地	414,042	414,042	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	41,907	41,907	0	固定負債	108,508	117,961	9,453
	建物減価償却累計額	▲ 41,907	▲ 41,907	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	10,980	10,980	0	退職給与引当金	108,508	117,961	9,453
	工作物等減価償却累計額	▲ 7,855	▲ 7,962	▲ 107	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	117,082	127,537	10,455
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	300,679	290,107	▲ 10,572
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	300,679	290,107	▲ 10,572
	資産の部合計	417,761	417,644	▲ 117	負債及び正味財産の部合計	417,761	417,644	▲ 117

備考 行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	99	94	94	94.3	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	64	61	61	61.6	
	1㎡当たりコスト(円)	294,056	317,597	250,296	259,502	
	人にかかるコストの割合(%)	77	79	74	79.4	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,974,497	2,165,377	1,733,180	1,885,303	
	受益者負担比率(%)	11.0	10	0.0	9.8	
備考	前年度と比較して、様々なコストが増加しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や給与関係費等の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は平成19年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-06			
施設名	荒川保育園					
所在地	荒川五丁目50番15号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和45年	39,196	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設	花の木ひろば館					
竣工年月日	昭和45年10月24日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和45年10月24日		職員数	22	0	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上4階のうち1、2階		
面積	敷地面積			1157.99m ²	m ²	
	延床面積			786.26m ²	m ²	
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署	児童青少年課					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	96	96	93	99	93
実施定員数(人)(4月1日現在)	102	102	102	102	102	
に指定 に係る 等管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

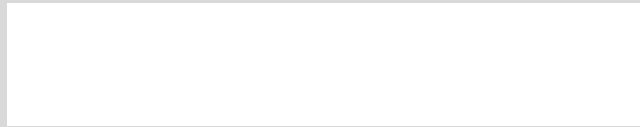
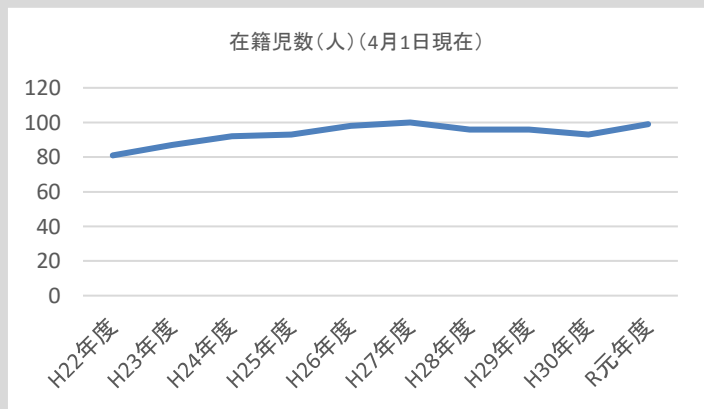
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	126,812	133,182	6,370	地方税等	0	0	0
物件費	50,789	44,866	▲ 5,923	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	328	14,750	14,422	都支出金	30	0	▲ 30	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	29	29	0	使用料及び手数料	19,053	13,863	▲ 5,190	
減価償却費	0	0	0	その他	102	0	▲ 102	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	18	18	行政収入合計(a)	19,185	13,863	▲ 5,322	
賞与・退職給与引当金繰入額	7,028	12,417	5,389	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 165,801	▲ 203,738	▲ 37,937	
その他行政費用	0	12,339	12,339	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	184,986	217,601	32,615	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 165,801	▲ 203,738	▲ 37,937	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	38	0	▲ 38	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	38	0	▲ 38	当期収支差額(e)+(h)	▲ 165,763	▲ 203,738	▲ 37,975	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産	480	71	▲ 409	流動負債	7,028	7,639	611
不納欠損引当金	▲ 4	▲ 22	▲ 18	還付未済金	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
有形固定資産	107,389	124,200	16,811	賞与引当金	7,028	7,639	611	
土地	107,389	107,389	0	その他の流動負債	0	0	0	
建物	39,196	39,196	0	固定負債	88,939	94,101	5,162	
建物減価償却累計額	▲ 39,196	▲ 39,196	0	特別区債	0	0	0	
工作物等	0	16,811	16,811	退職給与引当金	88,939	94,101	5,162	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	95,967	101,740	5,773	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	11,898	22,509	10,611	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	11,898	22,509	10,611	
資産の部合計	107,865	124,249	16,384	負債及び正味財産の部合計	107,865	124,249	16,384	

備考 行政費用のうち約6割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	70.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	58	58	58	57.5	
	1㎡当たりコスト(円)	254,675	263,601	235,273	276,755	
	人にかかるコストの割合(%)	73	77	72	66.9	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	2,085,841	2,158,948	1,989,097	2,197,990	
	受益者負担比率(%)	10	10	0.0	6.4	
備考	前年度と比較して、様々なコストが増加しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や維持補修費の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は平成20年度に大規模改修工事を行っている。また、令和元年度に園庭及びブロック塀の改修工事を行い、園庭はゴムチップを敷き、ブロック塀は撤去後目隠しフェンスを設置した。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-07		
施設名	西日暮里保育園				
所在地	西日暮里六丁目25番3号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和47年 125,897			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設	西日暮里六丁目障害者支援施設				
竣工年月日	昭和47年3月6日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和47年3月6日		職員数	29	0
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上4階のうち1、2階	
面積	敷地面積		1268.01m ² m ²		
	延床面積		934.23m ² m ²		
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署	障害者福祉課				
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	保育事業、一時保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	133	131	126	133	134
	実施定員数(人)(4月1日現在)	135	135	135	135	135
に指定等 管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

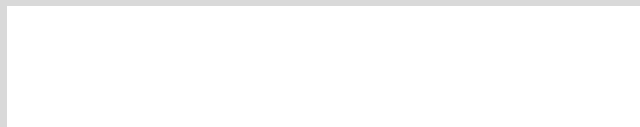
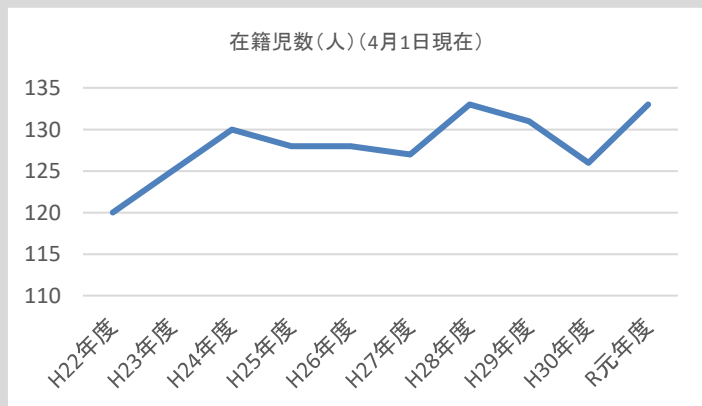
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	行政費用	給与関係費	154,909	160,858	5,949	地方税等	0	0
	物件費	58,885	50,530	▲ 8,355	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	4,579	1,071	▲ 3,508	都支出金	612	0	▲ 612
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	32	33	1	使用料及び手数料	33,120	23,562	▲ 9,558
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	4	0	▲ 4	行政収入合計(a)	33,732	23,562	▲ 10,170
	賞与・退職給与引当金繰入額	8,585	14,997	6,412	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 193,262	▲ 207,337	▲ 14,075
	その他行政費用	0	3,410	3,410	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	226,994	230,899	3,905	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 193,262	▲ 207,337	▲ 14,075
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	4	4
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	4	4	当期収支差額(e)+(h)	▲ 193,262	▲ 207,333	▲ 14,071
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済	114	177	63	流動負債	8,585	9,226
	不納欠損引当金	▲ 4	0	4	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	174,793	174,793	0	賞与引当金	8,585	9,226	641
	土地	174,793	174,793	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	65,799	65,799	0	固定負債	108,646	113,656	5,010
	建物減価償却累計額	▲ 65,799	▲ 65,799	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	120	120	0	退職給与引当金	108,646	113,656	5,010
	工作物等減価償却累計額	▲ 120	▲ 120	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	117,231	122,882	5,651
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	57,672	52,088	▲ 5,584
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	57,672	52,088	▲ 5,584
	資産の部合計	174,903	174,970	67	負債及び正味財産の部合計	174,903	174,970	67

備考 行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	56	56	56	56.3	
	1㎡当たりコスト(円)	251,319	267,327	242,974	247,154	
	人にかかるコストの割合(%)	77	77	72.0	76.2	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,765,338	1,906,450	1,801,540	1,736,083	
	受益者負担比率(%)	13	13	0.0	10.2	
備考	前年度と比較して、様々なコストが増加しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は平成20年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-08		
施設名	第二東日暮里保育園				
所在地	東日暮里一丁目17番21号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和48年 84,499			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和48年3月8日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和48年3月8日	職員数	23	0	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階層	地上14階のうち1、2階		
面積	敷地面積	1439.53m ² m ²			
	延床面積	1091.06m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業、一時保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	121	119	121	123	120
	実施定員数(人)(4月1日現在)	125	125	125	125	125
に指定 等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

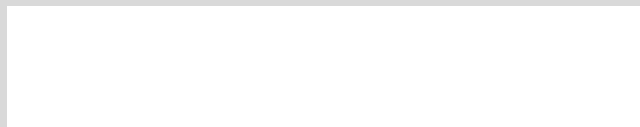
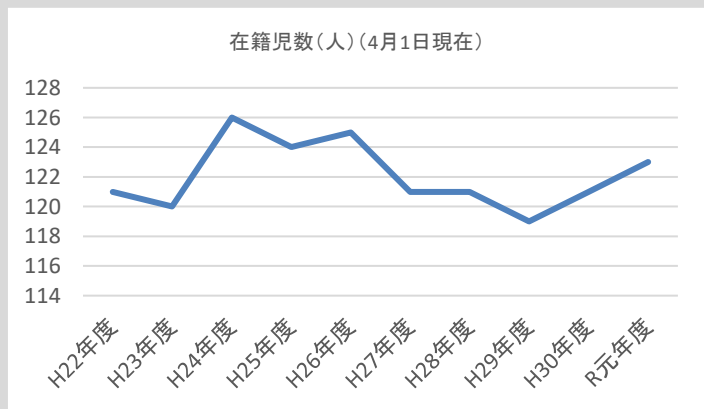
(単位:千円)

	勘定科目					勘定科目			
	H30年度	R元年度	差額	H30年度		R元年度	差額		
行政コスト計算書	給与関係費	137,500	148,677	11,177	地方税等	0	0	0	
	物件費	57,723	46,756	▲ 10,967	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	1,810	1,874	64	都支出金	543	0	▲ 543	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	32	33	1	使用料及び手数料	25,178	19,419	▲ 5,759	
	減価償却費	0	0	0	その他	10	0	▲ 10	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	68	0	▲ 68	行政収入合計(a)	25,731	19,419	▲ 6,312	
	賞与・退職給与引当金繰入額	7,620	13,861	6,241	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 179,173	▲ 191,782	▲ 12,609	
	その他行政費用	151	0	▲ 151	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	204,904	211,201	6,297	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 179,173	▲ 191,782	▲ 12,609	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	24	24	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	24	24	当期収支差額(e)+(h)	▲ 179,173	▲ 191,758	▲ 12,585		
貸借対照表	勘定科目				勘定科目				
	H30年度	R元年度	差額	H30年度	R元年度	差額			
	流動資産			流動負債					
	収入未済	394	255	▲ 139	還付未済金	0	0		
	不納欠損引当金	▲ 68	▲ 44	24	特別区債	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	7,620	8,528		
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0		
	土地	0	0	0	固定負債	96,436	105,050		
	建物	84,499	84,499	0	特別区債	0	0		
	建物減価償却累計額	▲ 84,499	▲ 84,499	0	退職給与引当金	96,436	105,050		
	工作物等	205	205	0	その他の固定負債	0	0		
工作物等減価償却累計額	▲ 205	▲ 205	0	負債の部合計	104,056	113,578			
無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 103,730	▲ 113,367			
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 103,730	▲ 113,367			
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	326	211			
資産の部合計	326	211	▲ 115						
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。								

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	55.0	55.0	55.0	55.0	
	1㎡当たりコスト(円)	188,528	206,435	187,803	193,574	
	人にかかるコストの割合(%)	73	73	71	77.0	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,699,961	1,892,714	1,693,421	1,717,081	
	受益者負担比率(%)	10	10	0.0	9.2	
備考	前年度と比較して、様々なコストが増加しているが、これは行政費用のうち、給与関係費や賞与・退職給与引当金繰入額の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<p>○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。</p> <p>○本園は大規模改修工事を行っていないため、早急に実施に向けた検討をする必要がある。</p> <p>○東日暮里一丁目アパート内にあるが、建物は区が所有している。</p> <p>○東日暮里一丁目アパートは平成26年度に耐震補強工事を実施している。</p>					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-09			
施設名	熊野前保育園					
所在地	東尾久八丁目23番9号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和50年	158,150	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	昭和50年8月4日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和50年8月4日		職員数	24	0	
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上2階		
面積	敷地面積			1045.30m ²	m ²	
	延床面積			904.07m ²	m ²	
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間		から まで	
事業内容	保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	95	103	104	105	105
実施定員数 (人) (4月1日現在)	104	110	110	110	110	
に指定 等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

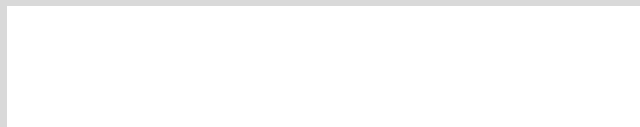
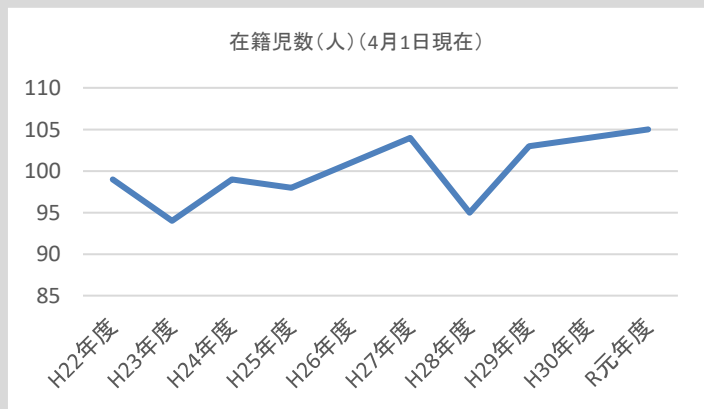
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	137,500	132,793	▲ 4,707	地方税等	0	0	0
物件費	43,910	39,142	▲ 4,768	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	996	1,303	307	都支出金	216	0	▲ 216	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	29	29	0	使用料及び手数料	22,503	16,003	▲ 6,500	
減価償却費	762	762	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計 (a)	22,719	16,003	▲ 6,716	
賞与・退職給与引当金繰入額	7,620	12,380	4,760	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 168,098	▲ 170,406	▲ 2,308	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額 (d)	0	0	0	
行政費用合計 (b)	190,817	186,409	▲ 4,408	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 168,098	▲ 170,406	▲ 2,308	
特別費用 (g)	0	0	0	特別収入 (f)	0	0	0	
特別収支差額 (f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 168,098	▲ 170,406	▲ 2,308	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産	208	814	606	流動負債	7,620	7,617	▲ 3
不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
有形固定資産	207,288	206,527	▲ 761	賞与引当金	7,620	7,617	▲ 3	
土地	190,004	190,004	0	その他の流動負債	0	0	0	
建物	176,957	176,957	0	固定負債	96,436	93,826	▲ 2,610	
建物減価償却累計額	▲ 159,673	▲ 160,435	▲ 762	特別区債	0	0	0	
工作物等	7,822	7,822	0	退職給与引当金	96,436	93,826	▲ 2,610	
工作物等減価償却累計額	▲ 7,822	▲ 7,822	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	104,056	101,443	▲ 2,613	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	103,440	105,898	2,458	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	103,440	105,898	2,458	
資産の部合計	207,496	207,341	▲ 155	負債及び正味財産の部合計	207,496	207,341	▲ 155	
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。							

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	90	90	91	91.1	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	48	48	48	48.1	
	1㎡当たりコスト(円)	188,529	237,006	211,064	206,189	
	人にかかるコストの割合(%)	73	78	76	77.9	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,794,137	2,080,291	1,834,779	1,775,324	
	受益者負担比率(%)	14	11	0.0	8.6	
備考	前年度と比較して、1㎡当たりコストや園児1人当たりの年間コストが減少しているが、これは行政費用のうち、給与関係費や物件費の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は平成20年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-10			
施設名	原保育園					
所在地	町屋五丁目11番16号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和50年	使用許可	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設	町屋図書館					
竣工年月日	-		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和51年8月16日	職員数	26	0		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階のうち1階			
面積	敷地面積	2032.65m ² m ²				
	延床面積	977.08m ² m ²				
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署	地域図書館課					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	から	まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後6か月以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	122	123	121	121	115
	実施定員数(人)(4月1日現在)	123	123	123	123	123
に指定等 管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

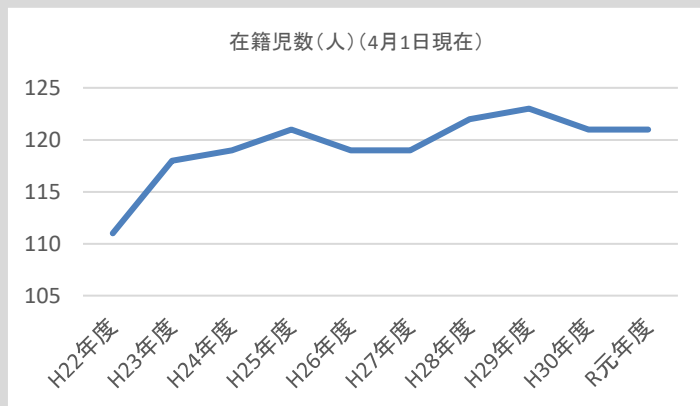
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	121,304	150,033	28,729	地方税等	0	0	0
物件費	59,459	47,895	▲ 11,564	国庫支出金	0	0	0	
維持補修費	774	31	▲ 743	都支出金	1,468	0	▲ 1,468	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	29	69	40	使用料及び手数料	26,196	19,773	▲ 6,423	
減価償却費	180	180	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	27,664	19,773	▲ 7,891	
賞与・退職給与引当金繰入額	6,722	13,988	7,266	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 160,804	▲ 192,423	▲ 31,619	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	188,468	212,196	23,728	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 160,804	▲ 192,423	▲ 31,619	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	60	21	▲ 39	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	60	21	▲ 39	当期収支差額(e)+(h)	▲ 160,744	▲ 192,402	▲ 31,658	
流動資産				勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
収入未済	1,829	745	▲ 1,084	流動負債	6,722	8,605	1,883	
不納欠損引当金	▲ 95	▲ 74	21	還付未済金	0	0	0	
その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	6,722	8,605	1,883	
土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
建物	0	0	0	固定負債	85,077	106,008	20,931	
建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0	
工作物等	0	0	0	退職給与引当金	85,077	106,008	20,931	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	91,799	114,613	22,814	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 89,165	▲ 113,223	▲ 24,058	
その他の固定資産	900	719	▲ 181	正味財産の部合計	▲ 89,165	▲ 113,223	▲ 24,058	
資産の部合計	2,634	1,390	▲ 1,244	負債及び正味財産の部合計	2,634	1,390	▲ 1,244	

備考 行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-		
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-		
	1㎡当たりコスト(円)	446,659	228,957	192,889	217,174	
	人にかかるコストの割合(%)	41	77	68	77.3	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	3,577,229	1,818,772	1,557,587	1,753,686	
	受益者負担比率(%)	5	11	0.0	9.3	
備考	前年度と比較して、様々なコストが増加しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や給与関係費の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	目標値	-	-	-	-
		実績値	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は平成28年度に大規模改修工事を行っている。 ○町屋五丁目第2アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。 ○町屋五丁目第2アパートは平成24年度に耐震補強工事を実施している。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-11			
施設名	荒川さつき保育園					
所在地	荒川八丁目25番4号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	昭和53年	156,803	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	昭和53年3月31日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	昭和53年3月31日	職員数	28	0		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階			
面積	敷地面積			1502.28m ²	m ²	
	延床面積			885.95m ²	m ²	
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	129	127	127	125	128
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	129	129	129	129	129
に指定等管理費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

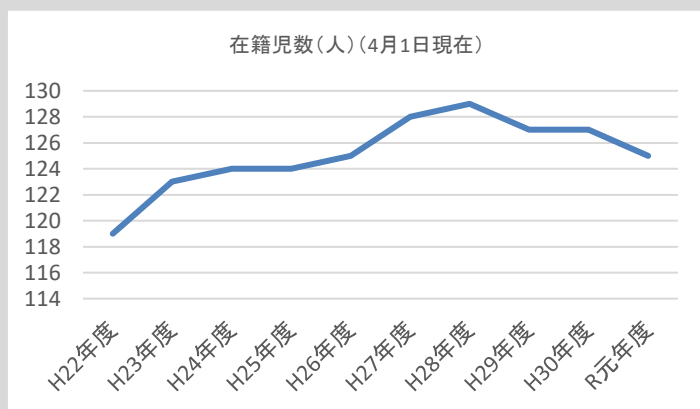
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	行政費用	給与関係費	145,435	140,402	▲ 5,033	地方税等	0	0
	物件費	52,946	42,868	▲ 10,078	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	949	674	▲ 275	都支出金	485	0	▲ 485
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	29	29	0	使用料及び手数料	25,367	17,585	▲ 7,782
	減価償却費	0	0	0	その他	12	0	▲ 12
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	1	1	行政収入合計(a)	25,864	17,585	▲ 8,279
	賞与・退職給与引当金繰入額	8,060	13,090	5,030	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 181,555	▲ 179,479	2,076
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	207,419	197,064	▲ 10,355	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 181,555	▲ 179,479	2,076
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	57	0	▲ 57
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	57	0	▲ 57	当期収支差額(e)+(h)	▲ 181,498	▲ 179,479	2,019
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済	1,681	874	▲ 807	流動負債	8,060	8,053
	不納欠損引当金	0	▲ 1	▲ 1	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	178,947	178,947	0	賞与引当金	8,060	8,053	▲ 7
	土地	178,947	178,947	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	156,803	156,803	0	固定負債	102,001	99,203	▲ 2,798
	建物減価償却累計額	▲ 156,803	▲ 156,803	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	5,870	5,870	0	退職給与引当金	102,001	99,203	▲ 2,798
	工作物等減価償却累計額	▲ 5,870	▲ 5,870	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	110,061	107,256	▲ 2,805
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	70,567	72,564	1,997
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	70,567	72,564	1,997
	資産の部合計	180,628	179,820	▲ 808	負債及び正味財産の部合計	180,628	179,820	▲ 808

備考 行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	51	51	51	50.6	
	1㎡当たりコスト(円)	255,806	273,114	234,120	222,432	
	人にかかるコストの割合(%)	76.0	76	74.0	77.9	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,756,829	1,905,236	1,633,220	1,576,512	
	受益者負担比率(%)	10	10	0	8.9	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、給与関係費や物件費の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は平成21年度に大規模改修工事を行っている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-12		
施設名	西尾久みどり保育園				
所在地	西尾久四丁目6番19号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
		使用許可	国・都	区債	一般財源
	建築				
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和53年4月1日	職員数	18	0	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階層	地上9階のうち1階		
面積	敷地面積	1232.95m ² m ²			
	延床面積	509.84m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から	まで
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする1歳児以降の幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	77	78	77	77	76
	実施定員数(人)(4月1日現在)	77	78	78	78	78
に指定等 管理費						
備考						

III 財務諸表

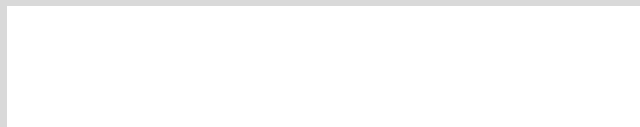
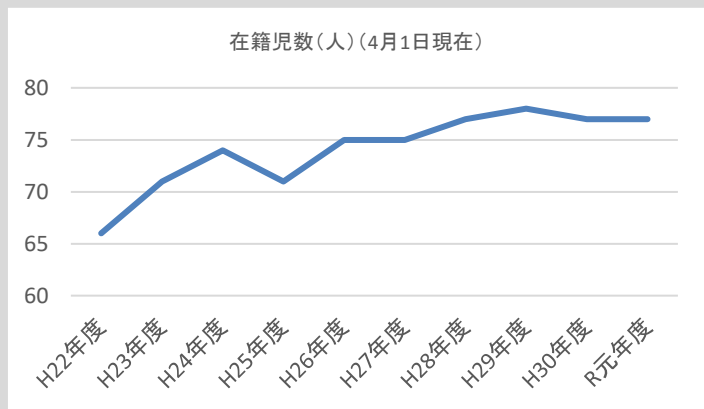
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	行政費用	給与関係費	103,895	115,576	11,681	行政収入	0	0	0
	物件費	41,782	35,688	▲ 6,094	地方税等	0	0	0	
	維持補修費	2,131	437	▲ 1,694	国庫支出金	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	都支出金	1,161	0	▲ 1,161	
	補助費等	31	84	53	分担金及び負担金	0	0	0	
	減価償却費	0	0	0	使用料及び手数料	15,962	13,612	▲ 2,350	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	その他	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	5,758	10,775	5,017	行政収入合計(a)	17,123	13,612	▲ 3,511	
	その他行政費用	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 136,474	▲ 148,948	▲ 12,474	
	行政費用合計(b)	153,597	162,560	8,963	金融収支差額(d)	0	0	0	
	特別費用(g)	0	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 136,474	▲ 148,948	▲ 12,474	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
					当期収支差額(e)+(h)	▲ 136,474	▲ 148,948	▲ 12,474	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	流動資産	収入未済	▲ 48	50	98	流動負債	5,758	6,629	871
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	0	0	0	賞与引当金	5,758	6,629	871
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	0	0	0	固定負債	72,867	81,662	8,795
		建物減価償却累計額	0	0	0	特別区債	0	0	0
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	72,867	81,662	8,795
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	78,625	88,291	9,666	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	▲ 78,673	▲ 88,241	▲ 9,568	
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 78,673	▲ 88,241	▲ 9,568	
資産の部合計	▲ 48	50	98	負債及び正味財産の部合計	▲ 48	50	98		
備考	行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。								

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-		
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-		
	1㎡当たりコスト(円)	303,616	344,932	301,265	318,845	
	人にかかるコストの割合(%)	74	74	71	77.7	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	2,010,333	2,254,615	1,994,766	2,111,169	
	受益者負担比率(%)	10	9.0	0.0	8.4	
備考	前年度と比較して、様々なコストが増加しているが、これは行政費用のうち、給与関係費や賞与・退職給与引当金繰入額の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<p>○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。</p> <p>○本園は、平成21年度に大規模改修工事を行っている。</p> <p>○西尾久四丁目アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。</p> <p>○西尾久四丁目アパートは、都が耐震診断を行ったところ、耐震性ありの結果が出ている。</p>					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-13		
施設名	ひぐらし保育園				
所在地	西日暮里五丁目35番9号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和54年 144,120	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和54年4月18日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和54年4月18日	職員数	26	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	938.84m ² m ²			
	延床面積	881.00m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	116	116	114	113	114
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	117	117	117	117	117
に指定 等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

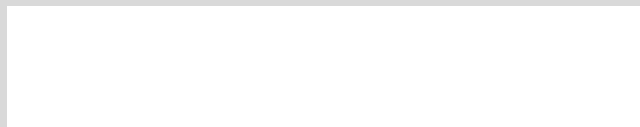
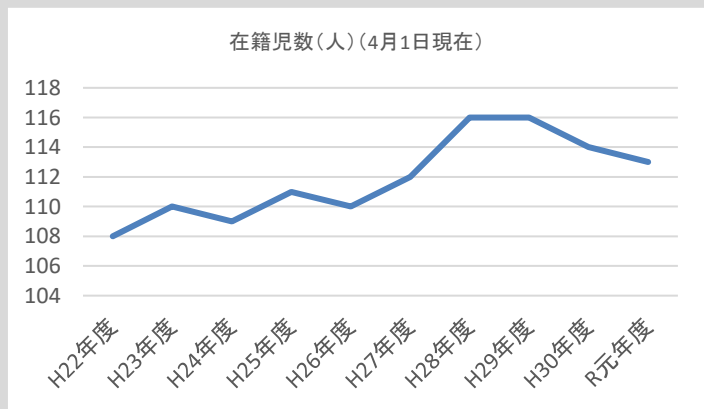
	勘定科目					勘定科目			
	H30年度	R元年度	差額			H30年度	R元年度	差額	
行政コスト計算書	給与関係費	141,467	155,827	14,360	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	52,437	41,915	▲ 10,522		国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	398	902	504		都支出金	91	0	▲ 91
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	29	69	40		使用料及び手数料	29,076	23,768	▲ 5,308
	減価償却費	0	0	0		その他	74	0	▲ 74
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	29,241	23,768	▲ 5,473
	賞与・退職給与引当金繰入額	7,840	14,528	6,688		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 172,930	▲ 189,473	▲ 16,543
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	202,171	213,241	11,070		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 172,930	▲ 189,473	▲ 16,543
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 172,930	▲ 189,473	▲ 16,543		
貸借対照表	勘定科目				勘定科目	勘定科目			
	流動資産	H30年度	R元年度	差額		流動負債	H30年度	R元年度	差額
	収入未済	184	164	▲ 20		還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0		特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	7,840	8,938	1,098
	有形固定資産	332,620	332,620	0		その他の流動負債	0	0	0
	土地	332,620	332,620	0		固定負債	99,218	110,101	10,883
	建物	144,120	144,120	0		特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 144,120	▲ 144,120	0		退職給与引当金	99,218	110,101	10,883
	工作物等	3,972	3,972	0		その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 3,972	▲ 3,972	0		負債の部合計	107,058	119,039	11,981
無形固定資産	0	0	0	正味財産	225,746	213,745	▲ 12,001		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	225,746	213,745	▲ 12,001		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	332,804	332,784	▲ 20		
資産の部合計	332,804	332,784	▲ 20						

備考 行政費用のうち約7割が給与関係費である。物件費は給食調理委託や清掃業務が主である。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100	100.0	100.0	100.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	48	48	48	47.7	
	1㎡当たりコスト(円)	270,537	277,571	229,479	242,044	
	人にかかるコストの割合(%)	77	77	74	79.9	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	2,054,679	2,108,103	1,773,430	1,887,088	
	受益者負担比率(%)	12	11	0.0	11.1	
備考	前年度と比較して、様々なコストが増加しているが、これは行政費用のうち、賞与・退職給与引当金繰入額や給与関係費等の増加が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 ● その他(西日暮里駅前再開発により移転等の可能性有)					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<p>○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。</p> <p>○本園は大規模改修工事を行っていないため、外壁の浮やクラックが発生している、屋上防水が経年劣化で切裂しているなど、施設が相当程度老朽化している。</p>					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-14		
施設名	小台橋保育園				
所在地	西尾久六丁目9番7号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和34年	116,071		
	増改築①				
	増改築②				
併設施設	あさがお福祉作業所、多文化共生センター、東京都教職員組合荒川支部				
竣工年月日	昭和34年6月5日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和34年6月5日		職員数		
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		3832.32m ²	m ²	
	延床面積		3803.81m ²	m ²	
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署	教育施設課、障害者福祉課、子育て支援課				
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	有	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人教信精舎	期間	平成26年4月1日 平成31年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	153	154	149	0	0
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	159	157	154	0	0
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	246,752	254,273	256,030		
	指定管理者の支出合計 (千円)	234,763	241,540	240,743		
	指定管理者の人件費 (千円)	203,102	201,703	197,636		
備考	平成30年7月より宮前公園内保育園 (小台橋保育園仮移転先) へ移転。					

III 財務諸表

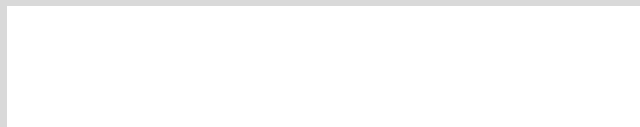
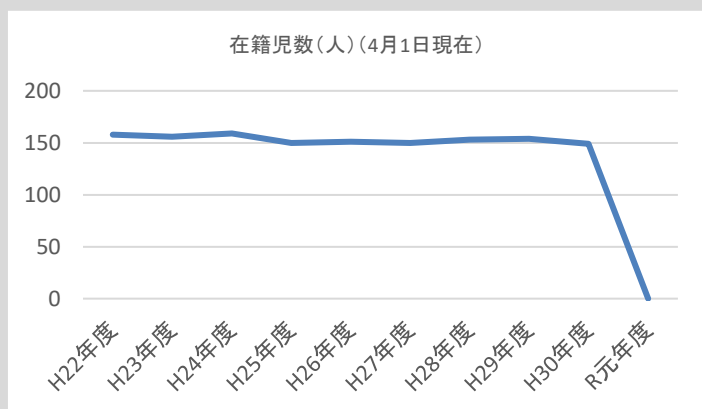
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
物件費	63,691	222	▲ 63,469	国庫支出金	253	0	▲ 253	
維持補修費	0	0	0	都支出金	189	0	▲ 189	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	31,220	23,945	▲ 7,275	
減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	149	0	▲ 149	行政収入合計 (a)	31,662	23,945	▲ 7,717	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 32,178	23,723	55,901	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額 (d)	0	0	0	
行政費用合計 (b)	63,840	222	▲ 63,618	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 32,178	23,723	55,901	
特別費用 (g)	723	251	▲ 472	特別収入 (f)	0	0	0	
特別収支差額 (f)-(g)=(h)	▲ 723	▲ 251	472	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 32,901	23,472	56,373	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債	0	0	0
	収入未済	▲ 213,968	1,244	215,212	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 149	0	149	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	1,210	1,210	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	1,210	1,210	0	固定負債	0	0	0
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	正味財産	▲ 212,907	2,454	215,361	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	▲ 212,907	2,454	215,361	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	▲ 212,907	2,454	215,361	
資産の部合計	▲ 212,907	2,454	215,361					
備考	前年度と比較して、不能欠損・貸倒引当金繰入額が減少し、行政費用は物件費のみとなっている。							

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	#DIV/0!	#DIV/0!	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	73	73	73	72.5	
	1㎡当たりコスト(円)	67,066	67,048	16,783	58	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	87	84	82	#DIV/0!	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,667,366	1,656,078	428,456	#DIV/0!	
	受益者負担比率(%)	11	12	430.0	10786.0	
備考						

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成16年度より指定管理者制度へ移行) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画に基づき、宮前公園内に一時移転後、旧園舎を除却し、跡地の一部に新園舎を整備し、民設民営化した。					
課題に対する現時点での考え						
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-15			
施設名	はなみずき保育園					
所在地	南千住八丁目5番5号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	平成17年	105,798	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成17年11月25日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成17年11月25日		職員数	14		
構造	鉄骨造		階層	地上2階		
面積	敷地面積		1024.31㎡			
	延床面積		998.68㎡			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社こどもの森	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、定期利用保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	164	160	152	155	142
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	171	171	171	160	156
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	253,039	251,424	238,137		
	指定管理者の支出合計 (千円)	202,891	209,173	186,363		
	指定管理者の人員費 (千円)	132,998	132,514	118,978		
備考						

III 財務諸表

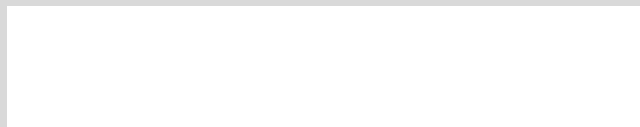
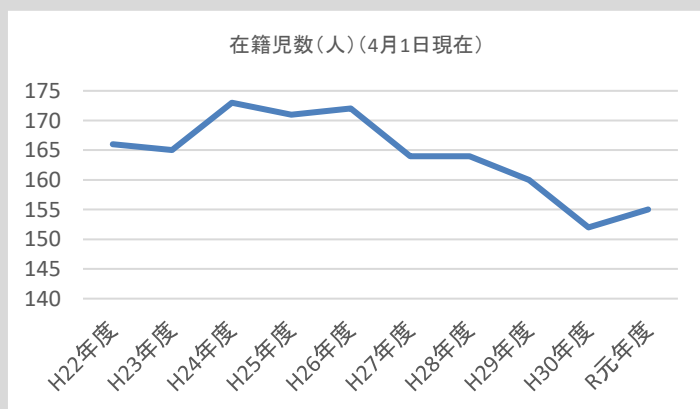
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
物件費	226,394	213,130	▲ 13,264	国庫支出金	1,872	0	▲ 1,872	
維持補修費	231	0	▲ 231	都支出金	189	0	▲ 189	
扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	37,704	25,639	▲ 12,065	
減価償却費	3,491	3,491	0	その他	0	0	0	
不納欠損・貸倒引当金繰入額	124	0	▲ 124	行政収入合計(a)	39,765	25,639	▲ 14,126	
賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 190,475	▲ 190,982	▲ 507	
その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
行政費用合計(b)	230,240	216,621	▲ 13,619	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 190,475	▲ 190,982	▲ 507	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	299	299	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	299	299	当期収支差額(e)+(h)	▲ 190,475	▲ 190,683	▲ 208	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	38,126	352	▲ 37,774	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 299	0	299	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	441,085	437,593	▲ 3,492	その他の流動負債	0	0	0
	土地	380,674	380,674	0	固定負債	0	0	0
	建物	105,799	105,799	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 45,388	▲ 48,879	▲ 3,491	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	478,912	437,945	▲ 40,967	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	478,912	437,945	▲ 40,967	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	478,912	437,945	▲ 40,967	
資産の部合計	478,912	437,945	▲ 40,967					
備考	前年度と比較して、物件費が減少している。							

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	36	40	43	46.2	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	14	14	14	13.8	
	1㎡当たりコスト(円)	253,395	247,188	230,544	216,907	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	66	63	64	#DIV/0!	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,543,055	1,542,888	1,514,737	1,397,555	
	受益者負担比率(%)	16	15	0.0	11.8	
備考	前年度と比較して、行政費用の減少により、1㎡当たりコスト及び園児1人当たりの年間コストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-16		
施設名	上尾久保育園				
所在地	西尾久八丁目10番12号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和55年	使用許可		
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	-		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和57年2月15日	職員数	20		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上5階のうち1階		
面積	敷地面積	1871.95m ² m ²			
	延床面積	819.16m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人上智社会事業団	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍児数(人)(4月1日現在)	118	117	119	117	117
	実施定員数(人)(4月1日現在)	119	119	119	119	119
に指定 に係る 等管理 費	指定管理料(千円)	215,754	227,510	230,551	219,687	
	指定管理者の支出合計(千円)	171,587	179,860	175,640	169,738	
	指定管理者の人件費(千円)	146,222	153,962	150,694	145,665	
備考						

III 財務諸表

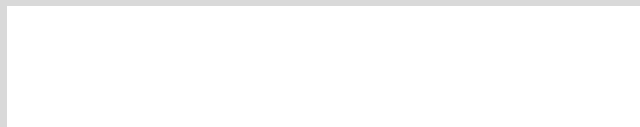
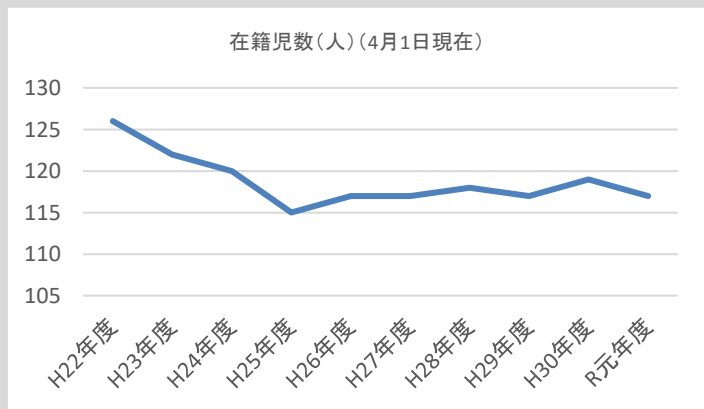
(単位:千円)

	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入	行政収入	行政収入			
	給与関係費			0	0	0	地方税等		0	0	0	
	物件費			230,264	219,525	▲ 10,739	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			0	0	0	都支出金		189	0	▲ 189	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			0	0	0	使用料及び手数料		27,979	21,027	▲ 6,952	
	減価償却費			0	0	0	その他		0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	78	78	行政収入合計(a)		28,168	21,027	▲ 7,141	
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 202,096	▲ 198,576	3,520	
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			230,264	219,603	▲ 10,661	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 202,096	▲ 198,576	3,520	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		10	0	▲ 10	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			10	0	▲ 10	当期収支差額(e)+(h)		▲ 202,086	▲ 198,576	3,510	
貸借対照表	勘定科目			H30年度	R元年度	差額	勘定科目			H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済		25,550	263	▲ 25,287	流動負債		0	0	0	
		不納欠損引当金		0	▲ 78	▲ 78	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	有形固定資産	有形固定資産		0	0	0	賞与引当金		0	0	0	
		土地		0	0	0	その他の流動負債		0	0	0	
		建物		0	0	0	固定負債		0	0	0	
		建物減価償却累計額		0	0	0	特別区債		0	0	0	
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金		0	0	0	
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債		0	0	0	
	無形固定資産		0	0	0	負債の部合計		0	0	0		
建設仮勘定		0	0	0	正味財産		25,550	185	▲ 25,365			
その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計		25,550	185	▲ 25,365			
資産の部合計		25,550	185	▲ 25,365	負債及び正味財産の部合計		25,550	185	▲ 25,365			
備考	前年度と比較して、物件費が減少、不納欠損・貸倒引当金繰入額が増加している。なお、物件費の減少は、指定管理料の減少が主な要因である。											

指標		H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-		
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-		
	1㎡当たりコスト(円)	263,306	277,063	281,098	268,083	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	85	86	86	85.8	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,827,881	1,939,821	1,934,992	1,876,949	
	受益者負担比率(%)	12	11	0.0	9.6	
備考	前年度と比較して、様々なコストが減少しているが、これは行政費用のうち、物件費の減少が主な要因である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成18年度より指定管理者制度へ移行) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は大規模改修工事を行っていないため、今後、老朽化への対応を計画的に検討する必要がある。 ○西尾久八丁目アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。 ○西尾久八丁目アパートは都が耐震診断を行ったところ、耐震性ありの結果が出ている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-17			
施設名	南千住さくら保育園					
所在地	南千住四丁目9番4号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	平成8年	使用許可	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日			常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日			職員数	19		
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		階層	地上33階のうち1階		
面積	敷地面積		1371.28m ² m ²			
	延床面積		811.93m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	有	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人上智社会事業団	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	132	128	129	119	118
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	133	132	131	125	125
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	232,399	234,395	230,508	220,003	
	指定管理者の支出合計 (千円)	168,123	186,929	191,163	181,394	
	指定管理者の人件費 (千円)	141,424	159,444	160,026	149,025	
備考						

III 財務諸表

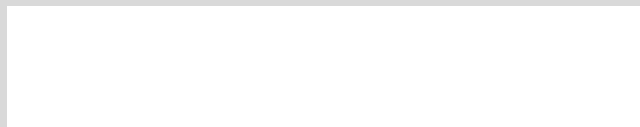
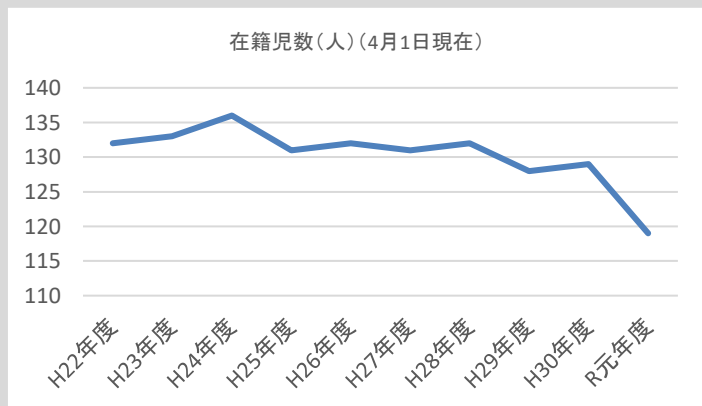
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0
	物件費	230,435	219,851	▲ 10,584		国庫支出金	0	0	
	維持補修費	0	530	530		都支出金	189	0	
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	
	補助費等	639	645	6		使用料及び手数料	33,856	23,349	
	減価償却費	0	0	0		その他	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	34,045	23,349	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 197,029	▲ 197,677	
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	
	行政費用合計(b)	231,074	221,026	▲ 10,048		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 197,029	▲ 197,677	
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	43	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	43	0	▲ 43		当期収支差額(e)+(h)	▲ 196,986	▲ 197,677	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	流動資産	収入未済	33,120	367	▲ 32,753	流動負債	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0
	固定資産	有形固定資産	0	0	0		賞与引当金	0	0
		土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
		建物	0	0	0		固定負債	0	0
		建物減価償却累計額	0	0	0		特別区債	0	0
		工作物等	0	0	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	33,120	367	
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	33,120	367	
	資産の部合計	33,120	367	▲ 32,753		負債及び正味財産の部合計	33,120	367	
備考	前年度と比較して、物件費が減少しているが、これは指定管理料の減少が主な要因である。								

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-		
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-		
	1㎡当たりコスト(円)	287,248	288,925	284,598	272,223	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	84	85	84	82.2	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,766,856	1,832,711	1,791,271	1,857,361	
	受益者負担比率(%)	14	14	0.0	10.6	
備考	前年度と比較して、行政費用の減少により、1㎡当たりコストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	目標値	-	-	-	-
		実績値	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成18年度より指定管理者制度へ移行) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 ○本園は大規模改修工事を行っていないため、今後、老朽化への対応を計画的に検討する必要がある。 ○南千住四丁目アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。 ○南千住四丁目アパートは新耐震基準により建設されている。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-18		
施設名	汐入とちのき保育園				
所在地	南千住八丁目3番3号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成10年	使用許可		
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成11年12月1日	職員数	20		
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造	階層	地上11階のうち1階		
面積	敷地面積		1794.22m ² m ²		
	延床面積		816.64m ² m ²		
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	有	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人東京都福祉事業協会	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで
事業内容	保育事業				
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児				
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)			
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始			

施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)		132	129	123	126
実施定員数 (人) (4月1日現在)		137	135	134	131	131
に指定 に係る 等管理 費	指定管理料 (千円)	240,175	238,635	238,821	242,433	
	指定管理者の支出合計 (千円)	211,129	216,552	221,868	241,783	
	指定管理者の人件費 (千円)	165,308	171,971	173,005	193,215	

備考						
----	--	--	--	--	--	--

III 財務諸表

(単位:千円)

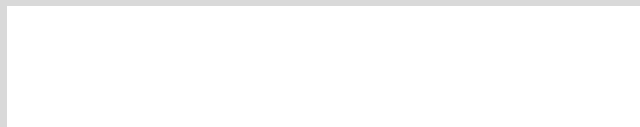
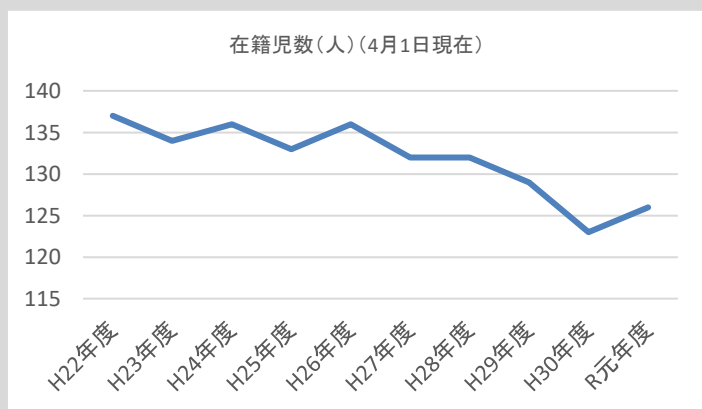
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		238,993	240,890	1,897	国庫支出金	0	0	0
維持補修費		0	220	220	都支出金	319	0	▲ 319
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		0	0	0	使用料及び手数料	31,647	24,266	▲ 7,381
減価償却費		0	0	0	その他	0	0	0
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計 (a)	31,966	24,266	▲ 7,700
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 207,027	▲ 216,844	▲ 9,817
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額 (d)	0	0	0
行政費用合計 (b)		238,993	241,110	2,117	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 207,027	▲ 216,844	▲ 9,817
特別費用 (g)		0	0	0	特別収入 (f)	162	0	▲ 162
特別収支差額 (f)-(g)=(h)	162	0	▲ 162	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 206,865	▲ 216,844	▲ 9,979	
貸借対照表	流動資産				流動負債			
	収入未済	33,841	322	▲ 33,519	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	33,841	322	▲ 33,519
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	33,841	322	▲ 33,519	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	33,841	322	▲ 33,519	
資産の部合計	33,841	322	▲ 33,519					

備考	前年度と比較して、物件費が増加しているが、これは指定管理料の増加が主な要因である。					
----	---	--	--	--	--	--

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率】(%)	-	-	-		
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	-	-	-		
	1㎡当たりコスト(円)	294,160	292,423	292,654	295,246	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	78	79	78.0	79.9	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,819,871	1,851,194	1,943,033	1,913,571	
	受益者負担比率(%)	14	14	0	10.1	
備考	前年度と比較して、1㎡当たりコスト増加しているが、園児1人当たりの年間コストは減少している。これは、行政費用の増加率よりも在籍児数の増加率が大きかったためである。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成18年度より指定管理制度へ移行) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<input type="radio"/> 利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。 <input type="radio"/> 本園は大規模改修工事を行っていないため、今後、老朽化への対応を計画的に検討する必要がある。 <input type="radio"/> 南千住八丁目第4アパート内にあるが、建物は都から使用許可を受けている。 <input type="radio"/> 南千住八丁目第4アパートは新耐震基準により建設されている。					
課題に対する現時点での考え	○ 定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-19			
施設名	南千住保育園					
所在地	南千住六丁目35番3号					
部課名	子ども家庭部保育課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	平成21年	499,533	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設	南千住第一・第二学童					
竣工年月日	平成22年3月31日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成22年4月1日		職員数	23		
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上4階のうち1~2階		
面積	敷地面積			1360.93m ²	m ²	
	延床面積			1720.66m ²	m ²	
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。					
関連部署	児童青少年課					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等					
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ		
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人上智社会事業団	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、一時保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	170	173	173	171	167
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	175	175	178	174	174
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	274,555	285,996	287,991	272,883	
	指定管理者の支出合計 (千円)	219,666	240,350	234,680	235,524	
	指定管理者の人件費 (千円)	182,293	201,804	198,089	198,800	
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

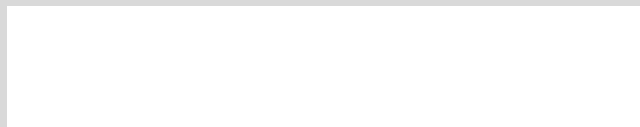
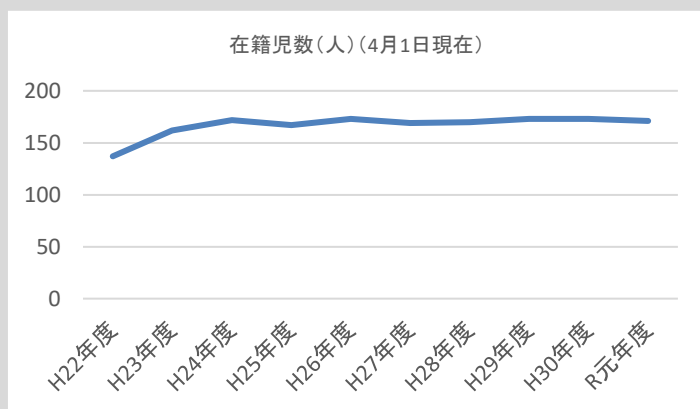
行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	283,843	269,299	▲ 14,544	国庫支出金	215	0	▲ 215	
	維持補修費	0	0	0	都支出金	189	0	▲ 189	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	44,028	29,986	▲ 14,042	
	減価償却費	14,836	14,836	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	44,432	29,986	▲ 14,446	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 254,247	▲ 254,149	98	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 163	▲ 82	81	
	行政費用合計(b)	298,679	284,135	▲ 14,544	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 254,410	▲ 254,231	179	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	146	0	▲ 146	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	146	0	▲ 146	当期収支差額(e)+(h)	▲ 254,264	▲ 254,231	33	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	
	流動資産	収入未済	41,258	558	▲ 40,700	流動負債	9,081	0	▲ 9,081
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	9,081	0	▲ 9,081
	固定資産	有形固定資産	854,623	839,787	▲ 14,836	賞与引当金	0	0	0
		土地	454,066	454,066	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	501,029	501,029	0	固定負債	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 108,222	▲ 121,750	▲ 13,528	特別区債	0	0	0
		工作物等	19,521	19,521	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 11,771	▲ 13,079	▲ 1,308	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	9,081	0	▲ 9,081	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	886,800	840,345	▲ 46,455	
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	886,800	840,345	▲ 46,455	
	資産の部合計	895,881	840,345	▲ 55,536	負債及び正味財産の部合計	895,881	840,345	▲ 55,536	

備考 前年度と比較して、物件費が減少している。なお、物件費の減少は、指定管理料の減少が主な要因である。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	17	20	23	25.9	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	9	11	11	11.2	
	1㎡当たりコスト(円)	167,411	172,644	173,584	165,131	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	83.0	84.0	84	84.4	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,694,459	1,717,121	1,726,468	1,661,608	
	受益者負担比率(%)	15	14	0.0	10.6	
備考	前年度と比較して、行政費用の減少により、1㎡当たりコスト及び園児1人当たりの年間コストが減少している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成23年度より公設公営から指定管理者制度へ移行) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-20		
施設名	南千住七丁目保育園				
所在地	南千住七丁目20番13号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 158,594			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成24年6月20日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成24年7月1日	職員数	20		
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	1272.40m ² m ²			
	延床面積	997.78m ² m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	有	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人東萌会	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、一時保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	152	154	150	145	143
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	157	157	157	157	157
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	248,590	257,900	255,819	261,862	
	指定管理者の支出合計 (千円)	232,061	252,790	222,544	229,385	
	指定管理者の人件費 (千円)	182,912	201,193	175,663	183,662	
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

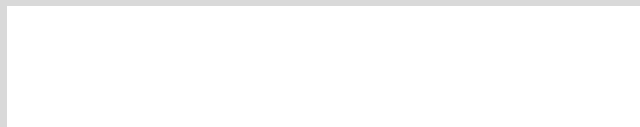
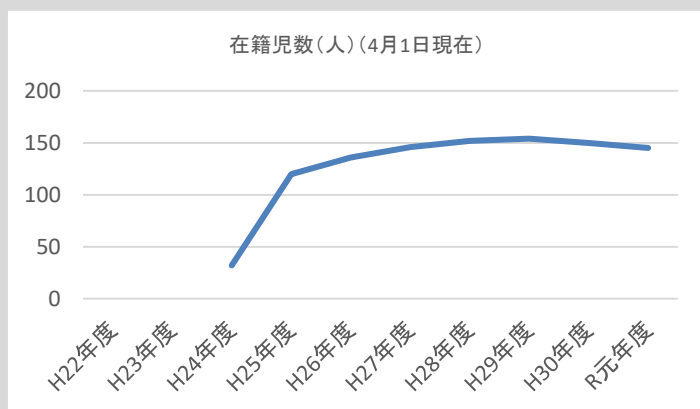
行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	H30年度	R元年度	差額			H30年度	R元年度	差額	
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	248,790	250,750	1,960	国庫支出金	1,476	0	▲ 1,476	
	維持補修費	0	0	0	都支出金	189	0	▲ 189	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	▲ 171	▲ 171	使用料及び手数料	34,700	25,820	▲ 8,880	
	減価償却費	5,234	5,234	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	307	0	▲ 307	行政収入合計 (a)	36,365	25,820	▲ 10,545	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額 (a)-(b)=(c)	▲ 217,966	▲ 229,993	▲ 12,027	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額 (d)	0	0	0	
	行政費用合計 (b)	254,331	255,813	1,482	通常収支差額 (c)+(d)=(e)	▲ 217,966	▲ 229,993	▲ 12,027	
	特別費用 (g)	0	0	0	特別収入 (f)	0	307	307	
	特別収支差額 (f)-(g)=(h)	0	307	307	当期収支差額 (e)+(h)	▲ 217,966	▲ 229,686	▲ 11,720	
貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	H30年度	R元年度	差額			H30年度	R元年度	差額	
	収入未済	35,559	366	▲ 35,193		還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	▲ 307	0	307		特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	333,882	328,648	▲ 5,234		その他の流動負債	0	0	0
	土地	196,222	196,222	0		固定負債	0	0	0
	建物	158,594	158,594	0		特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 20,934	▲ 26,168	▲ 5,234		退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	正味財産	369,134	329,014	▲ 40,120		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	369,134	329,014	▲ 40,120		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	369,134	329,014	▲ 40,120		
資産の部合計	369,134	329,014	▲ 40,120						

備考 前年度と比較して、物件費が増加しているが、これは指定管理料の減少が主な要因である。また、令和元年度は補助金の返還があったため、補助費等が減少している。

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率】 (%)	7	10	13	16.5	
	有形固定資産減価償却率 (80年) (%)	3	3	3	2.6	
	1㎡当たりコスト (円)	250,986	260,172	254,897	256,382	
	人にかかるコストの割合 (指定管理) (%)	79	80	79	80.1	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,647,559	1,685,675	1,695,540	1,764,228	
	受益者負担比率 (%)	13	14	0.0	10.1	
備考	前年度と比較して、1㎡当たりコストや園児1人当たりの年間コストは増加している。これは、行政費用の増加に加え、在籍児数が減少したためである。					

IV 施設運営の方向性 (所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-21		
施設名	タヤけこやけ保育園				
所在地	東日暮里三丁目11番19号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 747,143			
	増改築① 増改築②				
併設施設	タヤけこやけふれあい館				
竣工年月日	平成25年2月28日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成25年2月28日	職員数	38		
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階のうち1~3階		
面積	敷地面積	1966.77㎡			
	延床面積	2025.64㎡			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署	区民施設課				
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	有	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人教信精舎	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、一時保育事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで (延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 (見込み)
	在籍児数 (人) (4月1日現在)	158	153	150	149	142
	実施定員数 (人) (4月1日現在)	160	159	153	155	151
に指定 に係る 管理 費	指定管理料 (千円)	254,410	261,289	267,947	272,761	
	指定管理者の支出合計 (千円)	230,097	251,219	261,926	256,162	
	指定管理者の人件費 (千円)	196,840	231,417	223,351	218,272	
備考						

III 財務諸表

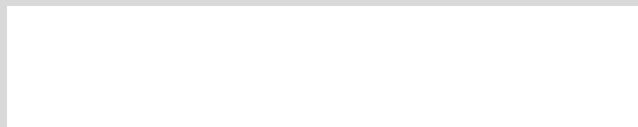
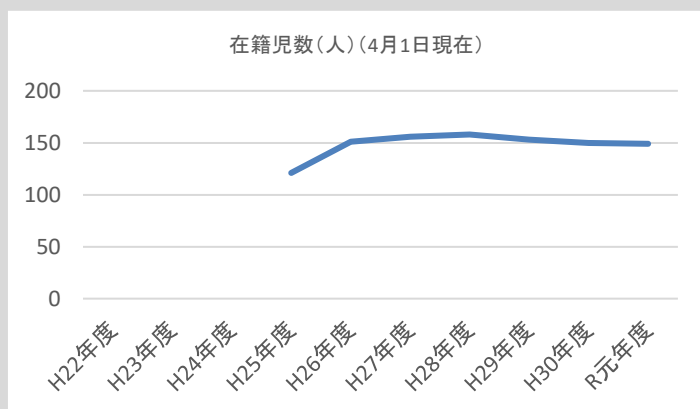
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	258,787	263,388	4,601	国庫支出金	2,574	0	▲ 2,574
	維持補修費	0	0	0	都支出金	189	0	▲ 189
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	33,779	23,739	▲ 10,040
	減価償却費	21,723	21,723	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	4	4	行政収入合計(a)	36,542	23,739	▲ 12,803
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 243,968	▲ 261,376	▲ 17,408
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 5,364	▲ 4,987	377
	行政費用合計(b)	280,510	285,115	4,605	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 249,332	▲ 266,363	▲ 17,031
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 249,332	▲ 266,363	▲ 17,031	
貸借対照表	勘定科目	H30年度	R元年度	差額	勘定科目	H30年度	R元年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	36,086	658	▲ 35,428	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	▲ 4	▲ 4	特別区債	41,784	42,165	381
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	1,521,050	1,499,328	▲ 21,722	その他の流動負債	0	0	0
	土地	881,113	881,113	0	固定負債	455,854	413,689	▲ 42,165
	建物	747,143	747,143	0	特別区債	455,854	413,689	▲ 42,165
	建物減価償却累計額	▲ 121,037	▲ 141,210	▲ 20,173	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	23,130	23,130	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 9,298	▲ 10,848	▲ 1,550	負債の部合計	497,638	455,854	▲ 41,784
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	1,059,498	1,044,128	▲ 15,370
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	1,059,498	1,044,128	▲ 15,370	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	1,557,136	1,499,982	▲ 57,154	
資産の部合計	1,557,136	1,499,982	▲ 57,154					
備考	前年度と比較して、物件費が増加しているが、これは指定管理料の増加が主な要因である。							

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	11	14	17	19.7	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)	6	6	6	6.3	
	1㎡当たりコスト(円)	133,951	137,801	138,480	140,753	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	86	92	85	85.2	
	園児1人当たりの年間コスト(円)	1,717,316	1,824,412	1,870,067	1,913,523	
	受益者負担比率(%)	14.0	13	0.0	8.3	
備考	前年度と比較して、行政費用の増加により、1㎡当たりコスト及び園児1人当たりの年間コストが増加している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	-	-	-	-	-	-
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ● 現状維持	○ 民営化 ○ その他()	○ 他施設との統合	○ 廃止		
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	○利用者にとって安全・安心な施設環境の維持・向上を図るため、計画的な点検、大規模改修を行うとともに、施設、設備、機器の突発的な不具合等に対して、迅速に対応する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○定期的な点検や日常点検による現状把握と評価を行い、計画的な修繕を進めていく。また、大規模改修については、おおむね15年周期で行うよう検討する。					
議会、利用者等からの意見						



令和2年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S10-03-22		
施設名	宮前公園内保育園(小台橋保育園仮移転先)				
所在地	東尾久八丁目45番24号				
部課名	子ども家庭部保育課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成30年 679,733	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成30年6月13日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成30年6月13日	職員数			
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	602 m ²			
	延床面積	1,204 m ²			
設置目的・経緯	保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から通わせて保育を行うため。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準、荒川区立保育所条例等				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	有	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人教信精舎	期間	平成31年4月1日 令和2年3月31日	から まで	
事業内容	保育事業、地域子育て交流サロン事業					
対象者	保育を必要とする生後57日以降の乳児及び幼児					
運営時間等	運営時間	7時15分から18時15分まで(延長保育は19時15分まで)				
	休日	日曜日、国民の祝日及び年末年始				
施設基本データ等		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度(見込み)
	在籍時数(人)(4月1日現在)	0	0	149	149	0
	実施定員数(人)(4月1日現在)	0	0	154	156	0
に指定 に係る 等管理 費	指定管理料(千円)			256,030	251,268	
	指定管理者の支出合計(千円)			240,743	240,919	
	指定管理者の人員費(千円)			197,636	201,333	
備考	平成30年7月から令和2年3月まで区立小台橋保育園として使用。 令和2年7月より区立西尾久保育園の移転先として使用予定。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目				H30年度	R元年度	差額	勘定科目				H30年度	R元年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用	特別収支差額				行政収入	行政収支差額	金融収支差額	通常収支差額			
	給与関係費			0				地方税等			0			
	物件費			249,744				国庫支出金			0			
	維持補修費			0				都支出金			0			
	扶助費			0				分担金及び負担金			0			
	補助費等			0				使用料及び手数料			0			
	減価償却費			27,433				その他			0			
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0				行政収入合計(a)		0	0		0	
	賞与・退職給与引当金繰入額			0				行政収支差額(a)-(b)=(c)		0	▲ 277,177		0	
	その他行政費用			0				金融収支差額(d)			0			
	行政費用合計(b)		0	277,177		0		通常収支差額(c)+(d)=(e)		0	▲ 277,177		0	
	特別費用(g)			0				特別収入(f)			0			
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0		0		当期収支差額(e)+(h)		0	▲ 277,177		0	
貸借対照表	勘定科目				H30年度	R元年度	差額	勘定科目				H30年度	R元年度	差額
	流動資産	収入未済			0			流動負債			0		0	
		不納欠損引当金			0			還付未済金			0		0	
		その他の流動資産			0			特別区債			0		0	
	固定資産	有形固定資産			604,020			賞与引当金			0		0	
		土地			0			その他の流動負債			0		0	
		建物			624,235			固定負債		0	0	0	0	
		建物減価償却累計額			▲ 26,729			特別区債			0		0	
		工作物等			6,760			退職給与引当金			0		0	
		工作物等減価償却累計額			▲ 247			その他の固定負債			0		0	
無形固定資産			0			負債の部合計		0	0	0	0			
建設仮勘定			0			正味財産		0	605,852	0	605,852	0		
その他の固定資産			1,832			正味財産の部合計		0	605,852	0	605,852	0		
資産の部合計		0	605,852		0	負債及び正味財産の部合計		0	605,852		605,852	0		
備考	施設コードS10-03-14「小台橋保育園」参照													

	指標	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
財務指標・評価指標等						
備考	施設コードS10-03-14「小台橋保育園」参照					

IV 施設運営の方向性（所管の考え方）

計画の有無	● 無 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度(見込み)
	目標値 実績値					
施設運営の方向性	<input type="checkbox"/> 転用・多目的化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 民営化 <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 他施設との統合 <input type="checkbox"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 平成16年度より指定管理者制度へ移行) 無					
利用者・地域のニーズ	保育利用の需要は高く、今後もその傾向が続くと考えている。					
現状・課題	<p>○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画において、移転・民設民営化が位置付けられている。</p> <p>○それまでの間、利用者にとって安全・安心な施設環境を確保できるよう、計画的な点検・修繕を行う。</p>					
課題に対する現時点での考え	○宮前公園周辺地域における公共施設の順次建替え・更新計画に基づき、令和2年7月から区立西尾久保育園の移転先として使用している。					
議会、利用者等からの意見						

